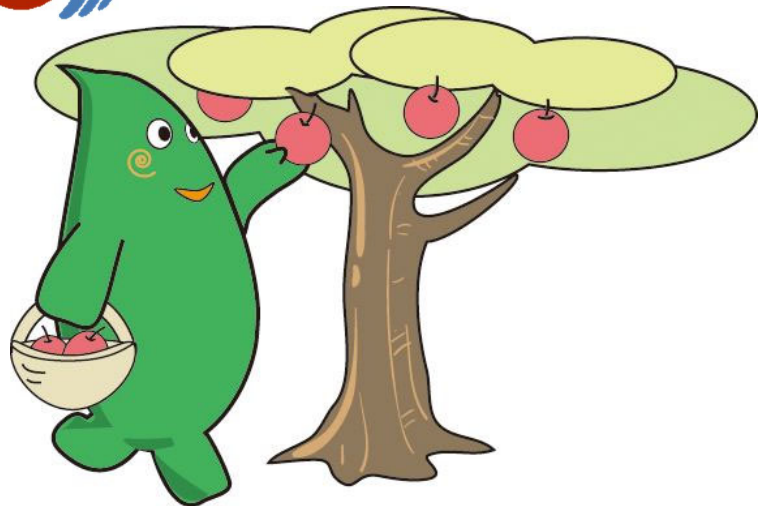


令和6年度 大和市 協働事業等提案 募集要領

企画書提出期間：

令和6年4月1日(月)～4月13日(土)

活かそう！ひろがりのわ
つながりの手



大和市イベントキャラクター
ヤマトン

大和市 市民活動課 / 大和市民活動センター

【目次】

1. 概要	… 1
1. 協働事業等提案制度に	
2. 市民提案型と行政提案型	
3. 対象となる活動	
4. 応募できる団体と個人	
2. 応募から決定	… 4
1. スケジュール	
2. 応募方法	
3. 公開プレゼンテーション	
4. 結果の発表	
3. 事業実施と報告	… 9
1. 協定書の締結	
2. 事業実施	
3. ふりかえりシート	
4. 協働事業報告会	
4. 行政提案型協働事業	…11
5. 参考資料	…13
1.令和6年度に実施予定の協働事業	
2.これまでの協働事業	
3.協働事業以外の事業の形	
6. 提出書類記入例	…18
7. 提出書類様式	…28

1 概要

1. 協働事業等提案制度について

大和市では、行政だけでなく、市民等、事業者など地域に関わるすべての人が知恵や力を出し合い、地域の公共的課題を解決していくという考え方を「新しい公共を創造する市民活動推進条例」の中で定めています。

この考え方を実現する一つの方法として、市民と市が協力して事業を実施する「協働事業」があり、協働事業を始めるための手続等を定めたものが、

「協働事業等提案制度」です。

協働事業等提案制度には、

- ・市民提案型
- ・行政提案型



があり、「新しい公共の創造」に関する市の施策や計画等への意見提案も併せて募集します。



令和6年度に応募いただく協働事業は、令和7年度からの実施です。

2. 市民提案型と行政提案型

協働事業では「市民提案型協働事業」「行政提案型協働事業」を設定しています。

市民提案型協働事業

市民(市民団体等)のみなさんが事業の企画を提案し、具体的な計画をつくる段階から、実施、報告まで、市の事業担当課と一緒に取り組む事業のことです。

市民提案型協働事業の事例

- ・ふれあいの森ドッグラン運営管理
 - ・外出が困難な方への外出介助サービス
- など



行政提案型協働事業

市が事業の企画を提案し、提案に応募した市民(市民団体等)と具体的な計画をつくる段階から、実施、報告まで、一緒に取り組む事業のことです。

行政提案型協働事業の事例

- ・防犯キャンペーン、子どもの見守り活動の実施
 - ・大和市民活動センターの管理運営
- など

令和6年度に募集する行政提案型協働事業は、11～12ページをご覧ください。



3. 対象となる活動

協働事業等提案制度の対象となる活動は、次の条件をすべて満たしていることが必要です。

1. 新しい公共に参加する意思のある活動
2. 多様な価値観を認めあう活動
3. 営利を目的としない活動
4. 宗教及び政治に関する活動を主たる目的としていない活動
5. 選挙に関する活動を目的としていない活動

4. 応募できる団体と個人

協働事業等提案制度に応募するには、「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例施行規則」に基づき、団体登録又は個人登録が必要です。

《団体登録の条件》

- ① 上記「3.対象となる活動」に規定する市民事業を行う団体であること。
- ② 代表者を含め3名以上の役員を有すること。
- ③ 大和市内で活動していること又は活動する予定があること。
- ④ 規約、会則等を有すること。
- ⑤ 予算及び決算を示すことができること。
- ⑥ 原則として、1年以上継続して活動している団体であること。

《個人登録の条件》

- ① 上記「3.対象となる活動」に規定する市民事業を行う個人であること。
- ② 大和市内で活動していること又は活動する予定があること。
- ③ 原則として、1年以上継続して活動していること。

登録に必要な様式は、市民活動課窓口でお受け取りになるか、市のホームページ (<https://www.city.yamato.lg.jp/gyosei/soshik/44/shiminkatsudo/kyodo/kyodojigyonadoteian/4476.html>) からダウンロードしてください。



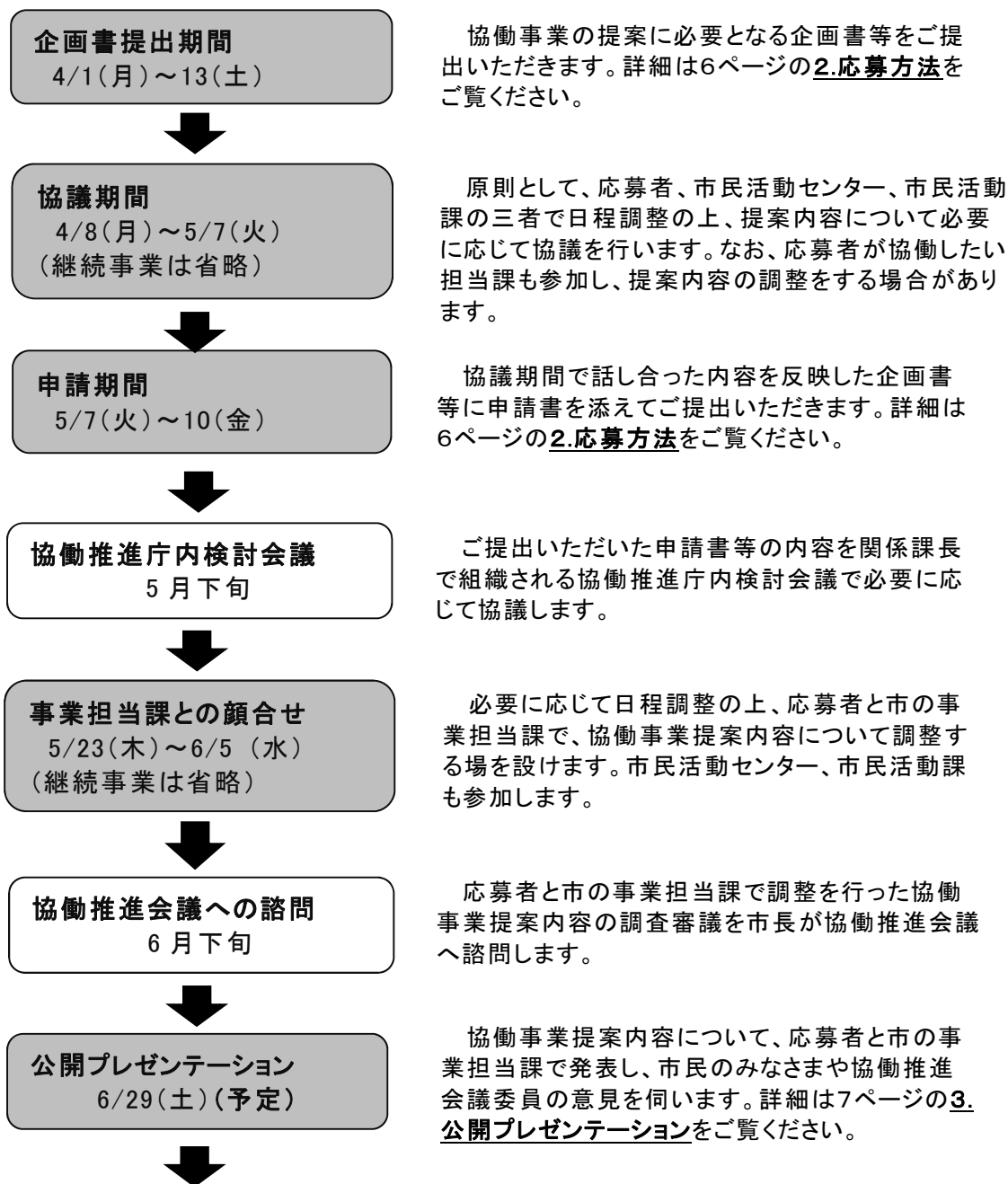
市のHP

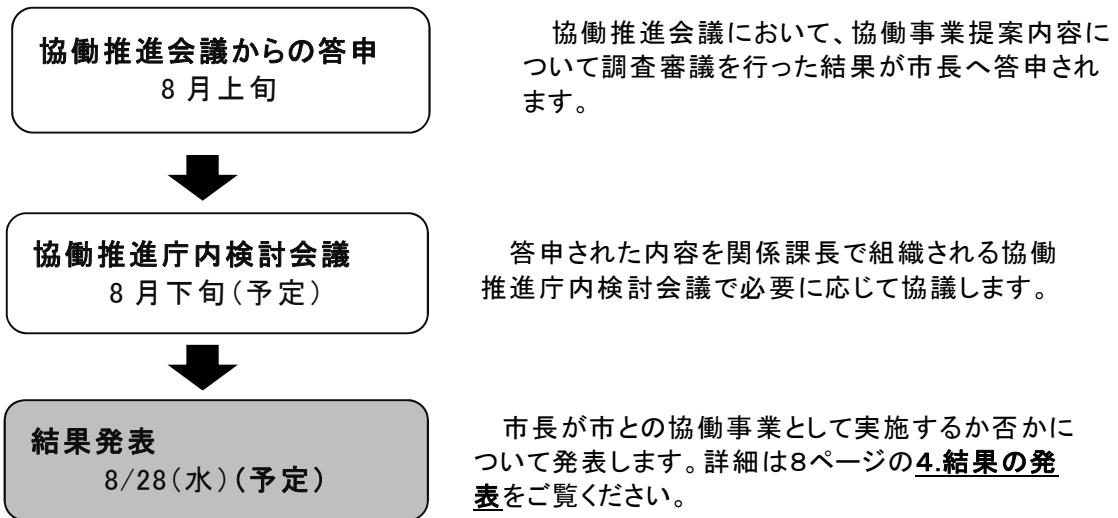
応募から決定 2

1. スケジュール

応募から結果発表までの流れは次のとおりです。

※応募者にご参加いただく必要があるのは網掛け部 です。





協働推進会議 とは

関係団体の構成員、知識経験を有する者、市長が行う公募に応じた市民の7名以内で構成され、協働事業の提案について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告する役割を担います。



2. 応募方法

まずは企画書提出期間に以下の書類をご提出ください。

企画書提出期間

・期間：令和6年4月1日(月)～4月13日(土)

*日曜日を除く

・提出先：大和市民活動センター(29ページ参照)

・提出書類：

① 第1号様式 市民提案型協働事業企画書

(行政提案型に応募される方は、第2号様式 行政提案型協働事業企画書)

※令和6年度に募集する行政提案型協働事業は、11～12ページをご覧ください。

② 第3号様式 自己紹介シート

③ 団体の定款又は規約、及び名簿

④ 活動実績書類(会報やチラシ、報告書、新聞記事の写し等)

⑤ 直近の収支決算書(団体の会計状況がわかるもの)

協議期間

・期間：令和6年4月8日(月)～5月7日(火)

原則として、応募者、市民活動センター、市民活動課の三者で日程調整の上、企画提案内容について必要に応じて協議を行います。なお、応募者が協働したい担当課も参加し、提案内容の調整をする場合があります。

申請期間

・期間：令和6年5月7日(火)～5月10日(金)

・提出先：大和市民活動センター

・提出書類：

① 第4号様式 令和6年度協働事業提案申請書

② 協議期間中に修正した書類一式



必要に応じて追加の添付書類をお願いすることもあります。

提出いただいた書類は、個人情報保護の対象となる部分を除き、公開します。

提出書類の各様式は、市民活動課のホームページからダウンロードしてご利用ください。

(28ページ参照)

3. 公開プレゼンテーション

応募者には市の事業担当課と一緒に事業内容について、市民公開の場で発表（公開プレゼンテーション）していただきます。

提出書類やプレゼンテーションの内容を基に、協働推進会議の委員が評価をします。また当日参加した市民からの質疑にも回答していただきます。

公開プレゼンテーションは、令和6年6月29日(土)を予定しています。

◆プレゼンテーション 評価のポイント

以下、5つの項目を評価のポイントとします。

項目	視点
市民活動の特性	市民の自由な視点で地域のニーズを的確に捉え、市内の課題解決につながる事業であるか
目標設定	達成しようとする目標や成果は明確になっているか
実施手法	事業の内容や実施方法は具体的に考えられているか
計画性	収支予算、実施スケジュールが的確に設定されているか
協働による効果	応募者と市との役割分担が適切であり、協働による相乗効果が期待できるか

プレゼンテーションで使用する資料及び発表は、この5項目の順番に沿った内容で準備してください。



◆当日使用できる機器

発表用のマイク、ノートパソコン(Windows10)、プロジェクター、スクリーン、レーザーポインターを用意します。パソコンを持ち込み、発表で使用することはできません。また、インターネットへの接続もできません。

◆パソコンを使用しての発表について

- ・Microsoft Office (Powerpoint、Excel、Word)、Adobe Reader (PDF) が使用可能です。
- ・スクリーンに投影したときに見やすいデザインで作成してください。
(例: 背景黒、文字白、フォントは大きく)
- ・特殊フォントは表示されないことがあるので、基本フォント(明朝、ゴシック等)で作成されることをお勧めします。

◆発表で使用する資料等の提出について

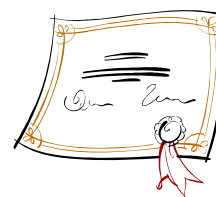
令和6年6月17日(月)までに、市役所市民活動課へご提出ください。

4. 結果の発表

市長は、協働推進会議からの答申(意見)を参考に、提案された協働事業を実施するかについて検討し、その結果を発表します。

協働事業として実施することが決定した場合には、応募者に対して「第5号様式 協働事業採択決定通知書」により通知します。また、残念ながら実施が見送りとなった場合についても「第6号様式 協働事業不採択通知書」により応募者に通知をします。

結果発表は、令和6年8月28日(水)を予定しています。
ご出席をお願いします。



事業実施と報告 3

1. 協定書の締結

協働事業として採択された後、応募者（以降、協働事業者と呼ぶ）と市の間で協働事業に関する目的や事業内容、役割分担等を定めた協定書を締結します。

協働事業の協定書は、「基本協定書」と「負担金協定書」の2種類あります。基本協定書は最長3年までの更新が可能です。負担金協定書は市から支出する負担金額を明記し、単年度ごとに毎年締結します。



2. 事業実施

協定書に基づき協働事業を実施するにあたり、事業をより効果的に実施するために、協働事業者と市は、事業の進捗状況等について、対話を通してお互いの信頼関係を築くことが必要です。

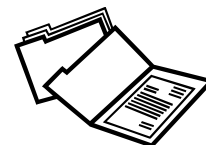
そのために、協働事業者と市の事業担当課は、定期的な話し合いの場を設ける必要があります。また、必要に応じて市民活動センターや市民活動課を交えた話し合いを行うことも可能です。

3. ふりかえりシート

毎年、事業ごとに「ふりかえりシート」の提出が必要です。このシートの作成を通して、協働事業者と市の事業担当課が事業についてお互いに話し合う場を設け、次年度以降の事業を更に効果的なものとするのが目的です。

各年度の決められた期日（例年3月中旬）までに必要書類（※）をご用意の上、市民活動課までご提出ください。

※ 市民活動課が事業担当課へ定型書式を作成し、お送りします。



4. 協働事業報告会

協働事業報告会は、1年間の活動内容のふりかえりを行い、事業の成果、課題や協働した効果について確認するとともに、多くの市民に協働事業を伝え、情報交換・情報共有を行い、共に成長する場とすることを目的に開催します(例年4月下旬～5月下旬)。



協働事業報告会の様子

※ 協働事業者と市の事業担当課の職員はこの報告会への参加が必須です。



3年を超えて協働事業を継続して実施する場合は、事業開始後3年目を迎えた年度の協働事業提案への応募が必要です。

令和 6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
★応募	事業実施 1年目	2年目	3年目			
			★応募	事業実施 1年目	2年目	3年目

令和10年度以降も協働事業の継続を希望する場合、令和9年度は事業実施と併せて、再度、本制度にご応募いただく必要があります。

行政提案型協働事業 4

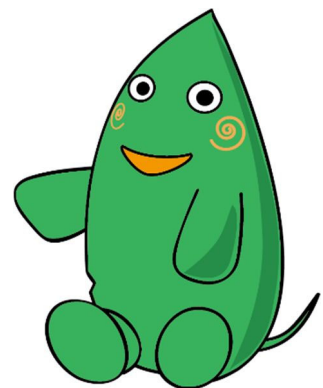
令和6年度に募集する「行政提案型協働事業」は、1件です。

事業の期間は、令和7年～9年度です。

応募希望者は、行政提案型協働事業企画書(第2号様式)、その他必要書類をご提出ください。(6ページ参照)



みんなでつくろう安心のまち事業
～防犯パトロールの様子～



大和市イベントキャラクター
ヤマトン

行政提案型協働事業企画書

担当部署	市民経済部 生活あんしん課 防犯対策強化推進係
テーマ	みんなであつこう安心のまち事業
内容	<p>刑法犯認知件数は、ピークだった平成15年に比べ減少しているものの、依然として自転車盗などの乗り物盗や空き巣などの街頭犯罪が発生しています。</p> <p>また、高齢者を狙った振り込め詐欺も多発しており、安心して暮らせるまちづくりを推進するためには、市民の自主防犯意識の高揚と犯罪が起きにくい環境づくりの両面から防犯対策を講じる必要があります。</p> <p>このことから、次の取り組みを市と協働で実施できる団体を募集します。</p> <p>(1) 防犯啓発活動の企画立案、実施 (2) 防犯パトロールの実施</p>
協働により期待される効果	<p>(1) 防犯啓発活動 市民目線で啓発活動を企画立案し実施することで、新たな発想や視点を盛り込んだ事業の展開が期待でき、結果として市民の防犯意識の高揚と被害発生への減少に繋がることが期待できます。</p> <p>(2) 防犯パトロール 多人数で実施することにより、パトロールが充実し、市民への体感治安の向上が期待できます。</p>
事業の期間	令和7年4月～令和10年3月（3年度間）
事業に要する経費	啓発品費、活動費
協働事業者の条件	<p>(1) 防犯啓発活動 ・市内全域で活動が可能であり、市と協働で啓発活動の立案、実施が可能であること（年6回程度）</p> <p>(2) 防犯パトロール ・市内全域で活動が可能であり、防犯パトロールの実施が可能であること（月1回程度）</p>
その他	市及び他団体が実施する啓発活動、パトロールに可能な範囲で参加できること

※ 令和7年度予算については、令和7年3月議会での予算案の議決が必要となります。

参考資料 5

1. 令和6年度に実施予定の協働事業

◆令和6年度実施事業（令和5年度提案事業）

	事業名	種類	協働事業者／ 市の事業担当課
1	地域をチームに！スポーツを活用した持続可能な地域コミュニティづくり	行政提案型	NPO 法人やまとスポーツマネジメント／生活あんしん課

◆令和6年～令和8年度実施事業（令和5年度提案事業）

	事業名	種類	協働事業者／ 市の事業担当課
2	大和市民活動センターの管理運営	行政提案型	拠点やまと／市民活動課

◆令和5年～令和7年度実施事業（令和4年度提案事業）

	事業名	種類	協働事業者／ 市の事業担当課
3	障がい者と地域住民とのふれあい体験活動を通じた共助・共生社会の実現を目指す事業	市民提案型	NPO 法人大和市腎友会／指導室、健康福祉総務課
4	家庭訪問型子育て支援ホームスタート	市民提案型	NPO 法人ワーカーズ・コレクティブチャイルドケア／すくすく子育て課

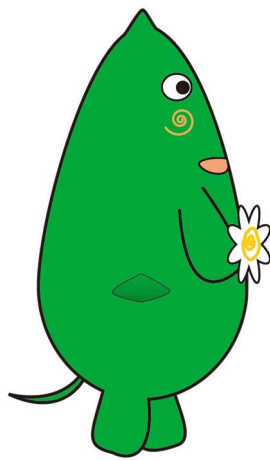
◆令和4年～令和6年度実施事業（令和3年度提案事業）

	事業名	種類	協働事業者／ 市の事業担当課
5	ふれあいの森ドッグラン運営管理	市民提案型	結の会／みどり公園課
6	地域で支え合う「のりあい」を走らせよう	市民提案型	地域と市との協働「のりあい」／街づくり総務課
7	生活に役立つ日本語の読み書きを学ぶ「つま読み書きの部屋」	市民提案型	NPO 法人かながわ難民定住援助協会／国際・男女共同参画課
8	地域と学校の連携による大和市立渋谷中学校学校開放事業	市民提案型	渋谷きんりん未来の会／図書・学び交流課

9	移動制約者の外出介助サービス事業	市民提案型	NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ ケアびーくる／障がい福祉課
10	障がい者・高齢者のための「外出介助サービス」事業	市民提案型	NPO 法人大和市腎友会／障がい福祉課
11	NPO 法人たんぽぽ 福祉有償運送	市民提案型	NPO 法人たんぽぽ／障がい福祉課
12	みんなでつくろう安心のまち事業	行政提案型	大和女性防犯会／生活あんしん課

※令和3年度提案事業は令和6年度までの実施予定です。

令和7年度～9年度も協働事業での事業継続を希望する場合、今回申請が必要です。



大和市イベントキャラクター
ヤマトン

2. これまでの協働事業

協働事業等提案制度は、平成15年度から始まりました。令和6年度の時点で実施している12の協働事業のほか、これまで実施されてきた中には、現在市の事業となっているものや、市民事業となって実施されているものがあります。

◆協働事業から市の事業となったもの

協働事業	事業名:子育て家庭サポート事業【市民提案型】 期 間:平成16年度～23年度(9月まで) 実施団体:NPO 法人ワーカーズ・コレクティブチャイルドケア
現在の事業	子育て中の家庭に対する育児支援(親の不在時の子どもの預かり等)を、ファミリーサポートセンター事業(市の委託事業)として実施。
協働事業	事業名:道路環境美化ボランティアの里親制度【行政提案型】 (アダプト・プログラム) 期 間:平成18年度～20年度 実施団体:グリーンやまとプロジェクト実行委員会、他5団体
現在の事業	市民等と協力し道路等公共施設の清掃、美化活動を実施。現在、活動を希望する市民団体等と市とで合意書を取り交わし、複数団体が活動を実施。
協働事業	事業名:病児保育の周知・広報事業【市民提案型】 期 間:平成19年度～21年度 実施団体:もみの木医院病児保育室
現在の事業	病氣中(または病氣の回復期)で集団生活ができない子を仕事等で保育できない親に代わって預かり保育する。現在は同病院に委託し、市の事業として実施。
協働事業	事業名:チャレンジ離乳食教室 ～これからママ・パパになるあなたへ～ &ステップアップ離乳食教室【市民提案型】 期 間:平成23年度～28年度 実施団体:栄養サポートやまと
現在の事業	妊娠期の女性とその夫、生後4～6ヶ月の子どもをもつ夫婦などを対象に、離乳食教室を開催。平成29年4月からは、市の事業として実施。
協働事業	事業名:大和市・AJAPEプレスクール開催事業【市民提案型】 期 間:平成24年度～29年度 実施団体:NPO 法人日本ペルー共生協会
現在の事業	外国にルーツを持つ子どもやその保護者を対象にプレスクールを開催。平成30年度から、市の事業として実施。

協働事業	事業名:みんなの心をはぐくむ子育て支援事業 ～笑顔ではぐくねっと～【市民提案型】 期 間:平成18年度～令和2年度 実施団体:NPO 法人地域家族しんちゃんハウス
現在の事業	令和3年度から、市の事業として、こども一鶴間における地域の子育て資源の発掘・育成を実施。

◆市民事業として活動している事業例

協働事業	事業名:ふくしの手 全員集合【行政提案型】 期 間:平成18年度～26年度 実施団体:パパボラやまと、NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ想、社会福祉法人敬愛会
事業の内容	本協働事業で育った地域福祉を担う方々が、地域のつながりと居場所づくりを目的に、ご近所のお茶飲み会「茶 OH!」を開催。

協働事業	事業名:認知症サポーターの実践講座【市民提案型】 期 間:平成26年度～28年度 実施団体:社会福祉士の会やまと
事業の内容	認知症に関する地域の理解者を増やし、サポートできる体制を構築するため、認知症サポーター向けの実践的な内容の講座を開催。



3. 協働事業以外の事業の形

協働事業の他にも、市と共に事業を行う方法があります。

共催事業

目的を同じとする市の事業（広く市民を集めて行うイベント等）に参画する形で実施するものです。

具体的な協力内容は市担当課との話し合いで決めていきます。

委託事業

市が入札等により請負業者を決定するものです。

事業内容によっては、実績やノウハウのある非営利団体（NPO法人など）が請け負う場合もあります。

その他として、「市民活動推進補助金」があります。市民団体等が実施する公共的課題を解決しようとする活動、団体を支援します。協働事業等提案制度と同様、公開プレゼンテーションによる事業内容の説明や、事業実施後の報告を行っていただきます。



大和市イベントキャラクター
ヤマトン

6 提出書類記入例

◆提出書類の作成について

協働事業提案の応募にあたっては、次ページ以降に掲載されている記入例を参考に作成してください。提出書類と提出期間は6ページ、提出書類の各様式の手方法については、28ページをご覧ください。

◆収支予算書の費目の例

市民提案型協働事業企画書(第1号様式)、行政提案型協働事業企画書(第2号様式)で記載する「収支予算書」で使用する費目は、以下の例を参考に記入してください。

収入の費目例

- 参加費:講座、イベント等の実施の際に参加者から徴収する金額
- 団体負担金:協働事業者が会費、運営費等から事業実施のために充てる金額
- 市負担金:市が負担する金額
- 寄附金:団体、個人等からの寄附による収入
- 補助金:各種制度から受けた補助による収入

支出の費目例

- 人件費:アルバイトスタッフの賃金等(※1)
- 謝礼:講師等への謝礼
- 通信運搬費:切手代、宅配費用
- 印刷製本費:チラシ・パンフレットの印刷代
- 交通費:講師、団体メンバー等が事業実施に必要となる移動の際の費用
- 消耗品費:文具類、用紙、インク、事務用品等、1回または短期間の使用で消耗する物の費用
- 食糧費:事業実施のために必要不可欠と認められるものに限る
- 賃借料:会場・施設の使用料、機器リース代、レンタル料
- 保険料:活動に係る損害賠償保険、参加者の保険料(※2)

※1 アルバイトスタッフの賃金参考額 1,112円(1時間あたり)

※2 対価を得ない自発的で無償な活動は、大和市新しい公共を支える市民活動補償制度の対象となる可能性があります、原則賃金や報酬など対価を得る活動は対象外となります。

必要に応じ、民間保険会社の傷害保険や賠償責任保険に加入することが求められますので、事前にしっかり確認してください。

記入例

第1号様式

2024年 4月 〇〇日

市民提案型協働事業企画書

応募者(団体名)	〇〇〇〇〇〇〇
事業名称	介護スタートアップ講座開催事業
協働したい担当課	〇〇〇〇課

課名がわからない場合は、どのような業務を担当する課を希望するかを、文章で書いてください。

解決したい課題	高齢化が進む一方、介護や認知症について正しい知識を持って、家族等のケアにあたることができている人はまだまだ少なく、適切なケアを行うことができる人が少ないのが現状です。
事業の目的	これからの超高齢社会において、益々必要となる介護や認知症の正しい知識について、これから介護に関わる可能性がある方に学んでいただくことを目的とします。
事業の内容	<p>上記の目的を達成するために、介護、認知症に関する講演会、講座を、以下の日程、内容で開催します。</p> <p><u>講演会の開催(6月、11月 計2回)</u> 実際の介護の現場で働いている介護福祉士を招き「介護、認知症の最前線」と題して講演いただきます。</p> <p><u>講座の開催(7月、12月 各3回 計6回)</u> 講演会に参加いただいた方のうち希望される方に対して、介護、認知症に関する講座を開催する。実際に介護に関わることになった際に、すぐに役立つ知識を身につけてもらうことを目的とします。</p> <p>第3回目の講座では、臨床心理士を招き、介護と長く付き合っていく上で必要となる心構え、介護疲れを防ぐ心とカラダのケアについても紹介します。</p>
事業実施で得られる成果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 介護に関する最新の知識、情報を提供し学んでいただくことで、介護者として抵抗無くスタートできる市民が今よりも増加することが期待できます。 2. 介護者のメンタルヘルスにも焦点をあてて講座を実施することにより、介護疲れによる痛ましい事件、事故が今よりも減少することが期待できます。

記入例

<p>令和7年度 事業予算</p>	<p>158,920 円(希望市負担金額 116,600 円)</p>
<p>役割分担</p>	<p>【応募者】 ・事業の企画と実施 ・協力団体との調整 (情報交換、事業実施のための人材確保等)</p>
	<p>【市の事業担当課】 ・講演会、講座開催の周知(広報、ホームページ、等) ・市内各団体(自治連、社協等)、市関連部署への情報提供 ・講演会、講座内容についてのアドバイス</p>
<p>市との協働の 必要性</p>	<p>昨年度、市民活動推進補助金を受けて活動を行ったところ、講演会、講座ともに予定どおりの集客を行うことができました。今年度は開催回数を倍にして、より広く多くの市民に参加いただくことを検討しているため、特に広報の面において市のご協力いただく必要があると考えています。 また、介護については法律や条例と関連する部分も多いため、講座では最新の情報を提供できるよう、市担当者と定期的に会議の場を設定し、アドバイスを受けながら企画していきたいと考えています。</p>
<p>協力団体</p>	<p>〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇</p> <div data-bbox="1023 1227 1353 1346" style="border: 1px dashed black; background-color: yellow; padding: 5px; display: inline-block;"> 事業実施の際に、協力する団体などあれば、記入してください。 </div>
<p>その他</p>	<p>6月、11月の講演会は入場無料とし、できるだけ多くの方に参加いただけるよう周知を行います。なお、現在使用を想定しているホールは、100名まで収容可能とのことです。 講演会で内容に興味をもっていただいた方には、更に学んでいただくため、翌月開催する講座に参加いただくようご案内します。</p>

記入例

◆スケジュール

【令和7年度】

実施月	実施内容
4～5月	講演会の周知活動、講座開催の準備等
6月	講演会(夏季)の開催
7月	講座開催(3回連続 20人予定)
8月	講座参加者フォロー(アンケート実施)
9～10月	講演会の周知活動、講座開催の準備等
11月	講演会(秋季)の開催
12月	講座開催(3回連続 20人予定)
1月	講座参加者フォロー(アンケート実施)
2月	本年度の反省会、翌年度講演会、講座内容の詳細検討
3月	事業報告作成

【令和8年度】

実施月	実施内容
	<div style="border: 2px dashed black; background-color: yellow; padding: 10px; border-radius: 15px;"> <p>令和8年度のスケジュールについても、記入をお願いします。</p> </div>

【令和9年度】

実施月	実施内容
	<div style="border: 2px dashed black; background-color: yellow; padding: 10px; border-radius: 15px;"> <p>令和9年度のスケジュールについても、記入をお願いします。</p> </div>

記入例

◆収支予算書

【令和7年度】 ※実施したい協働事業に関する収支のみを詳細に明記ください。

収入の部

費目	金額(円)	内訳
参加費	12,000	講座の受講者より 300円×40人=12,000円
団体負担金	30,320	団体運営費より
市負担金	116,600	市協働事業負担金として
収入合計	158,920	

支出の部

費目	金額(円)	内訳
賃借料	37,200	講演会(〇〇ホール)15,000円×2回=30,000円 講座(〇〇センター) 600円/時間×2時間×6回=7,200円
謝礼	60,000	講演会 講師謝礼 15,000×2回=30,000円 講座 臨床心理士謝礼 15,000×2回=30,000円
通信運搬費	6,720	講座参加者へのアンケート送付(郵便) 84円×2通(返信用含む)×40人=6,720円
消耗品費	25,000	紙・印刷代:1枚5円換算×5,000枚=25,000円 講演会チラシ 2,000枚×2回=4,000枚 講座テキスト 25枚×40人=1,000枚
交通費	30,000	講演会、講座、打合せのためのスタッフ交通費 2,500円(定額支給)×12人(※)=30,000円 ※本事業に係るスタッフ数
支出合計	158,920	

令和8年度、令和9年度の予算についても、記入をお願いします。

記入例

第2号様式

2024年 4月 〇〇日

行政提案型協働事業企画書

企画書提出期間（4/1～13）での提出時は、空欄で構いません。
 申請期間（5/7～10）での提出時は、事業担当課と相談して決めた事業名称を記入してください。

応募者(団体名)	〇〇〇〇〇〇〇
事業名称 (テーマ名と同一でも可)	大和市民活動センターの管理運営 <small>(事業担当課と相談の上、ご記入ください)</small>
応募したいテーマ	大和市民活動センターの管理運営(市民活動課)

解決したい課題	行政提案型協働事業の募集内容（12ページ）を参考に、記入してください。
事業の目的	
事業の内容	行政提案型協働事業の募集内容（12ページ）を参考に、記入してください。
私たちが できること	
令和7年度 事業予算	円(希望市負担金額 円)

記入例

役割分担	【応募者】
	【市の事業担当課】
協力団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度事業予算 ・ 役割分担 ・ 協力団体 ・ その他 <p>は、行政提案型協働事業の募集内容（12ページ）を参考に記入してください。</p>
その他	

スケジュール、収支予算書については、21・22ページを参考に記入してください。

記入例

第3号様式

2024年 4月 〇〇日

自己紹介シート

<p>団体の名称等</p>	<p>〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>【代表者の職名・氏名】^{ふりがな}会長 ^{やまと たろう}大和 太郎</p>
<p>団体の住所</p>	<p>〒 242 - 0001</p> <p>..... 神奈川県 大和市 下鶴間〇-〇-〇</p> <p>.....</p>
<p>連絡担当者 及び連絡先</p>	<p>^{ふりがな}担当者名 ^{やまと たろう}大和 太郎</p> <p>電話 080-XXXX-XXXX FAX 046-XXXX-XXXX</p> <p>e-mail taro@〇〇〇〇〇</p> <p>.....</p> <p>〒 242 - 0001</p> <p>住 所 神奈川県 大和市 下鶴間〇-〇-〇</p> <p>.....</p>
<p>ホームページ</p>	<p>http://〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</p>
<p>設立年月</p>	<p>平成 XX 年 XX 月 (法人格取得時期 平成 XX 年 XX 月)</p>
<p>設立の目的・経緯</p>	<p>高齢社会を生きていくにあたり、介護に携わる方たちへの教育、支援を行うことを目的に、介護福祉士5名を中心に設立。その後 NPO 法人となり、現在は、これから介護に関わっていく世代の方たちへの教育にも力を入れて活動している。</p>

記入例

<p>主な活動地域</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 大和市内を中心に活動 <input type="checkbox"/> 市外を中心に活動 (活動地域:)			
<p>活動内容と活動実績</p>	<p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護、認知症についての教育、相談 ・介護施設、訪問介護員の紹介 <p>【活動実績】</p> <p>令和XX年 介護、認知症に関する講演会の実施 (〇〇市 〇〇ホール 来場者数 50名)</p> <p>令和XX年 介護、認知症に関する講座の実施 (〇〇市 〇〇市民センター 受講者数 20名)</p> <p>令和XX年 介護に関する相談会の開催 (〇〇市 〇〇市民センター 月1回計 12回)</p> <p>令和XX年 市民活動推進補助金事業 「介護スタートアップ講座」 (大和市 〇〇センター 受講者数 20名)</p>			
<p>会員数</p>	<p>.....30.....人</p>			
<p>過去に助成を受けた実績</p>	<p>支給団体名</p>	<p>年月</p>	<p>金額</p>	<p>内容</p>
	<p>大和市</p>	<p>平成XX年XX月</p>	<p>100,000</p>	<p>市民活動推進補助金(はぐくみ)</p>
	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>
	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>
	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>
<p>協働事業の実績 ※継続事業の場合のみ記載</p>	<p>市担当課名</p>	<p>年～年</p>	<p>負担金</p>	<p>内容</p>
	<p>〇〇課</p>	<p>平成〇〇年～平成〇〇年</p>	<p>〇年 200,000 〇年 200,000 〇年 200,000</p>	<p>協働事業負担金 (※負担金は各年の金額)</p>
	<p>〇〇課</p>	<p>令和〇〇年～令和〇〇年</p>	<p>〇年 200,000 〇年 200,000 〇年 200,000</p>	<p>協働事業負担金 (※負担金は各年の金額)</p>
	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>
	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>	<p>.....</p>

記入例

第4号様式

2024年 5月 〇〇日

令和6年度協働事業提案申請書

大和市長 あて

申請者 団体名 ○○○○○○○○

代表者の職名・氏名 ^{ふりがな} やまと たろう 会長 大和 太郎

日中に連絡がとれる電話番号をご記入ください。

住所 大和市下鶴間〇-〇-〇

連絡先 080 - XXXX - XXXX

協働事業等提案募集要領の規定により、次のとおり申請します。

内容がわかりやすい事業名を考え、記入してください。
行政提案型の場合は、事業担当課と相談して決めてください。

1. 申請内容

事業名称	介護スタートアップ講座開催事業
申請種別 (どちらかにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型 <input type="checkbox"/> 行政提案型

※以下の注意事項をご理解の上ご申請ください。
(ご了承いただいた場合は、□にチェックをしてください。)

確認の上、チェックをしてください。

申請者及び申請団体の構成員が暴力団員であるときは、申請を無効とされても異議を申し立てません。

2. 添付書類

添付いただく書類にチェックをしてください。

添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 第1号様式 市民提案型協働事業企画書 <input type="checkbox"/> 第2号様式 行政提案型協働事業企画書 <input checked="" type="checkbox"/> 第3号様式 自己紹介シート <input checked="" type="checkbox"/> 団体の定款又は規約 <input checked="" type="checkbox"/> 団体の名簿 <input checked="" type="checkbox"/> 活動実績書類 (※) () <input checked="" type="checkbox"/> 直近の収支決算書
------	--

※ 会報やチラシ、報告書、新聞記事の写し等活動実績のわかる資料を添付してください。
また、資料はA4の大きさにそろえてください。

提出書類様式 7

◆様式のダウンロード

提出書類の各様式は、市民活動課のホームページからダウンロードしてご利用ください。

https://www.city.yamato.lg.jp/gyosei/soshik/44/shiminkatsudo/kyodo/kyodo_jigyonadoteian/4476.html

(大和市 市民活動課ホームページ)

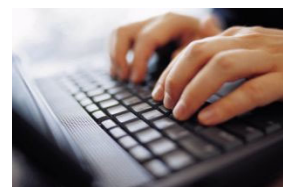


市の HP

◆パソコンでの作成をお勧めします

提出書類は、協議期間(6ページ参照)の中で誤字脱字の修正や、内容の追加説明の記載等をお願いする場合があります。

そのため、修正を効率的に行えるパソコン(今回使用書式は Microsoft Word)で作成いただくことをお勧めします。



◆様式のダウンロードが難しい場合

様式をダウンロードすることが難しい場合は、大和市市民活動課または市民活動センターの窓口(場所は次ページ参照)で指定の用紙をお渡しします。

◆お問い合わせ

ご質問やご相談は、大和市民活動課または大和市民活動センターにお願いします。

大和市 市民活動課

〒242-8601

大和市下鶴間 1-1-1(本庁舎1階)

☎ 046-260-5103

(平日 8時30分～12時00分 13時00分～17時15分)



大和市イベントキャラクター
ヤマトン

大和市民活動センター

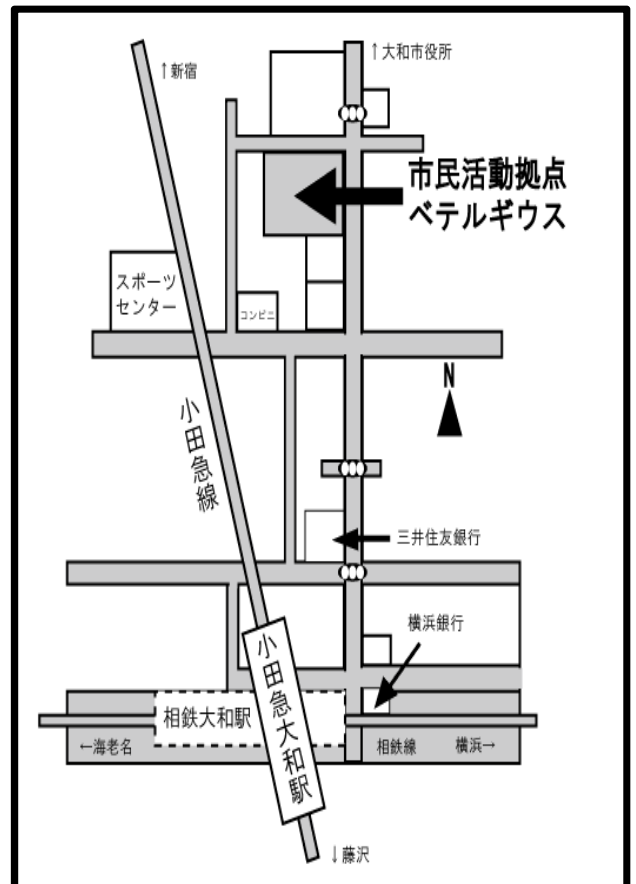
〒242-0018

大和市深見西 1-2-17

☎ 046-260-2586

(日曜と毎月第3月曜除く、9時～18時)

<https://kyodounokyoten.com/>





大和市イベントキャラクター
ヤマトン